2018年（平成30年）2月19日　月曜日　第628号（毎週1回発行）

APJ

本新聞はヤマト運輸(株)に委託して、ポスト投函方式でお届けしています。（郵便物ではありません）

パチンコ・パチスロ業界最新情報

週刊アミューズメントジャパン

Weekly Amusement Japan

2018年（平成30年）2月19日 月曜日

編集・発行所　株式会社アミューズメント プレス ジャパン　〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-21-10 えびすアシスト5F　TEL.03-5447-0555　http://www.amusement-japan.co.jp

Weekly Amusement Japan
©2018 Amusement Press Japan Inc.
editing & publishing
Amusement Press Japan
planning & production
Amusement Promotion
printing
Four Plus One
年間購読料27,000円（税・送料込）
本紙記事の無断転載を禁じます。

おかげさまで創立20周年
APJ 20th
ESTABLISHED IN 1998

今週の紙面から

元祖4thリールが復活
『カンフーレディ・テトラ』内覧会
山佐　2面

これが花満のDNA
『CR金の花満開』内覧会
西陣　2面

運と腕で400枚超え
『不二子Type-A+』展示内覧会
平和　2面

有利区間完走めざせ
SANKYO　2面

鉄板美少女三たび見参
高尾　2面

京都、熊本など増加
都道府県別低貸台数割合　3面

静岡県下最多1506台に
SUPER CONCORDE 市野　3面

VRで対戦型ガンシューティング
東京ジョイポリス　3面

接客の全国コンテスト開催

マルハン

韓社長（前列中央）とファイナリストたち

マルハンは6日と7日、「第2回マルハン接客コンテスト全国大会」を開催した。全国のマルハンスタッフとして働く社員とCSキャスト計1万2000人が参加。各地区の予選で選ばれた30人が最終審査会で接客技術を披露し、グランプリには鹿浜店（東京都足立区）の川畑誠也さんが選ばれた。

この大会は、昨年に続いて2回目。マルハン全店の接客レベルやホスピタリティーの向上を目的に全国規模で実施されているもの。全国大会は2日間を通じて行なわれ、初日は東京本社で各自3分のスピーチで接客に対する思いを述べ、2日目の実技審査はマルハン新宿東宝ビル店で接客応対に臨んだ。

グランプリに選ばれた川畑さんは表彰式で、「この会社を大きくするためにも、1位になるぞと決めていた。接客レベルを向上させて会社に大きく貢献し、パチンコ業界の低迷に歯止めをかけたい」と感想を語った。

韓裕社長は、「全国から集まった30人は地域を代表する大変すばらしいファイナリストだった。2月から新規則で新たな業界のステージがスタートしている。マルハンはチーム一丸となって道を切り拓き、業界を変えていくため、お客様に向き合って進んでいく」と挨拶した。

【成績】（敬称略）
グランプリ：川畑誠也（鹿浜店・社員）
準グランプリ：佐藤華緒（美しが丘店・CSキャスト）
3位：魚住尚弘（新世界店・社員）
4位：寺田未来（苗穂店・社員）
5位：鈴木直子（名古屋南店・CSキャスト）
6位：河野千佳（千葉みなと店・社員）
7位：田川渓（水戸けやき台店・社員）

低貸台数割合

パチンコ微増47%

パチスロは23%で微減

昨年末全国データ　パチンコポータルサイトP-WORLDに登録された店舗情報から、ピーワールド・インサイトが集計した低貸台数割合を調べた。17年12月末時点の全国のパチンコの低貸台数割合は47・2%、16年12月末時点より0・7ポイント増加した。

全日遊連の加盟店舗の実態調査によるとパチンコ総設置台数は昨年1年間で7万1千台減った。P-WORLDの低貸台数割合をもとに推計すると、昨年1年間で低貸台数は市場から約1万5千台減少、通常貸台数は約5万6千台減ったことになる。

一方、パチスロの低貸台数割合は23・0%で、前年より0・2ポイント減少。パチスロ総設置台数は昨年1年間で約1万4千台増えた。P-WORLDの低貸台数割合をもとに推計すると、昨年1年間で低貸台数は約30台しか増えておらず、増えた1万4千台はほぼ通常貸だったことがわかる。

都道府県ごとに見ると、パチンコの低貸台数割合が最も高いのは佐賀（63%）で、これに宮崎、鳥取、熊本、長崎が続く。逆に、低貸台数割合が最も低い（＝4円貸台数割合が最も高い）のは東京（34%）で、これに神奈川、千葉、京都など大都市を擁する府県が続く。最も高い佐賀と最も低い東京では29ポイントもの開きがある。

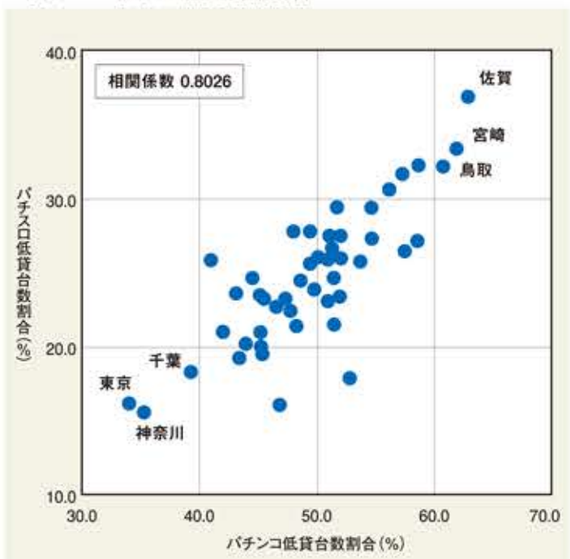
パチスロの低貸台数割合が最も高いのは佐賀（36・8%）で、これに宮崎、長崎、鳥取、石川が続く。逆に、低貸台数割合が最も低い（＝20円貸台数が最も高い）のは神奈川（15・5%）で、これに島根、東京、沖縄、千葉が続く。

パチンコの低貸台数割合とパチスロの低貸台数割合には強い相関（約0・81）が認められ、「パチンコの低貸台数割合が高いエリアは、パチスロの低貸台数割合も高い」と言える。散布図左下のゾーン（PSとも低貸台数割合が低い）には首都圏や大阪、愛知などの県民所得が高めの都府県が位置している。

【3面に都道府県別データ】

パチンコポータルサイトP-WORLDに登録された店舗情報から、ピーワールド・インサイトが集計した低貸台数割合をもとに、本紙が都道府県ごとの差異や時系列変化を調べた。

パチンコ・パチスロ低貸台数割合



パチンコ 低貸台数割合 高い

佐賀	63.0
宮崎	62.0
鳥取	60.7
熊本	58.7
長崎	58.7

パチンコ 低貸台数割合 低い

東京	34.0
神奈川	35.2
千葉	39.7
京都	41.0
愛媛	42.0

パチスロ 低貸台数割合 高い

佐賀	36.8
宮崎	33.2
長崎	32.1
鳥取	32.0
石川	31.6

パチスロ 低貸台数割合 低い

神奈川	15.5
島根	16.0
東京	16.2
沖縄	17.9
千葉	18.3

調査概要
全国パチンコ店ポータルサイトP-WORLDに登録された9718店（2017年12月末時点）の機種情報から「低貸機種」の台数をピーワールド・インサイトが集計した。

掲載データに関する問い合わせ先
株式会社ピーワールド・インサイト
URL：http://www.p-wins.net/
mail：info@p-wins.net

名古屋市から感謝状

タイホウグループ

感謝状を受けとる小野代表（右）

愛知県内でホール18店舗を運営するタイホウグループの小野直彦代表は1月23日、名古屋城本丸御殿復元のため名古屋市に50万円を寄付。1日、名古屋市の河村たかし市長から感謝状が授与された。

献金は2006年から13回実施され、合計金額は1700万円となった。

"健康経営"でA認定

プレジャー

『WEST END』『RITZ』の屋号でホールを展開するプレジャー横浜市青葉区」は1月、横浜市が市内の事業所を対象に認証する「横浜健康経営認証制度」でクラスAを取得した。遊技業界では初の認証だ。

昨年度に創設された同制度は、クラスAからAAAまでの3段階。Aの要件は「経営者が健康経営の概念を理解し、健康経営宣言などで明文化しているもの」。今年度の認証事業所数はクラスAが34事業所だった。プレジャーは2009年から経営方針に「健康経営の推進」を標榜。分煙化をはじめ、「健康パチンコ」「アンチエイジングパチンコ」に取り組んでいる。

店内で血管年齢や体組成、血流などを測定できる健康器具を貸し出したり、健康情報を発信。スタッフの健康意識改革も進み、現在では健康管理士や認知症サポーターなどが在籍するようになっている。

最近では遊技客が自分の健康状態を測り、知り、ケアする「健康貯金ラボ」を新設した。

ピンクリボン運動を支援

岩下兄弟

「モナコパレス」「銀馬車」の屋号で熊本と宮崎にホール25店舗を展開する岩下兄弟（熊本県人吉市）は12月26日、日本乳がんピンクリボン運動を推進するNPO法人「J・POSH」に寄付金を贈呈し、十亀晋事務局長から感謝状を授与された。財源は遊技客からの善意と自動販売機の売上の一部を充てた。

同社は2013年から乳がんで悲しむ人を減らし、女性が笑顔で美しく生きられるために活動するピンクリボン運動を支援。乳がんの理解や自発的な検診が広がるように啓蒙している。

2回目の"くるみん"

遊楽

「ガーデン」などの屋号で関東にホール30店舗を展開する遊楽（さいたま市浦和区）は1月、次世代育成支援対策推進法に基づく子育てサポート企業として「くるみんマーク」を取得した。2015年に続く2回目。

従業員の多様なライフスタイルを尊重する遊楽は、女性の活躍推進にも着手。16年5月には「えるぼしマーク」の認定も受けている。遊技業界でも広がる各種マークの取得だが、まだ一部の企業に限られている。

新春研修会開催

宮城県遊協

宮城県遊技業協同組合は5日、仙台市内の「パレスへいあん」で恒例の新春経営者研修会と懇親会を開催した。

研修会冒頭、挨拶に立った竹田隆理事長は、新基準に該当しないパチスロの設置比率を下げることや、認定における組合員ホールの協力に感謝の言葉を述べる一方で、規則改正に関連して「今回の規則改正で一時的には厳しい場面を迎え、血のにじむ努力が必要になるだろうが、大局で見た場合、今回の規則改正によって業界が明るくなると信じている」と述べた。

竹田理事長

研修会では、宮城県警暴力団対策課の小野寺秀一課長補佐と生活安全企画課の佐藤文俊課長補佐が講話。佐藤課長補佐は依存問題や違法な広告宣伝など業界の諸問題に触れ、健全化に向けた各種取組みを推進するよう求めた。

懇親会では、社会貢献寄付金贈呈式が行われ、「日本盲導犬協会仙台訓練センター」など、県民生活の安全に貢献している4団体と社会福祉関係4団体に総額340万円を贈呈した。

NEXUS ダイバーシティ推進へ

LGBT-Allyサミットに参加

NEXUSは1月29日に開催された「LGBT-Allyサミット」に参加した。このサミットは、「より多くのLGBTアライ（支援者）を増やすこと」が目的。参加企業・団体が情報交換や意見交換を行った。

当日は日本たばこ産業などの関係者が社内で実施している、ダイバシティ推進のための研修制度や就業規則を解説したほか、LGBT当事者によるトークセッションが行われた。NEXUSは「店舗での配慮、喜ばれるサービス」というテーマでグループディスカッションに参加。オールジェンダートイレの導入や、LGBT当事者が立ち寄りやすい環境づくりについて話し合った。

LGBTへのアライ企業であることを表明しているNEXUSでは、今後もLGBTに対する理解を深めていくとしている。

チーム力で成果を上げろ　第72回

「ごめんなさい」が言えるとうまくいく（前編）

株式会社佐藤商会　執行役員　黒岩 禅

相手との関係をよくするために感謝しようとはよく言います。しかし、感謝とは「ありがとう」だけではありません。「ありがとう」と「ごめんなさい」が言えることです。相手に感謝をしているからこそ、大切に思っているからこそ、「ごめんなさい」も言えるのだと思うのです。

「退かぬ！媚びぬ！省みぬ！」とは、「北斗の拳」に出てくる南斗鳳凰拳伝承者サウザーの名台詞です。北風のマネジメント時代の私は、自分の非は認めちゃいけない。謝っちゃいけない。年上の部下も含めて全員呼び捨て。問題は部下にあるのだからと、反省もしない上司でした。部下になめられないために、「退かぬ！媚びぬ！省みぬ！」と、本気で思っていたのです。

そんな私に、謝ることの大切さを教えてくれたエピソードがあります。

Kさんは当時33歳、入社して丸3年でした。「仕事をサボる、嘘をつく、会社や社員の悪口を吹聴する」など問題行動の多い社員でした。

ある日、Kさんの日報がきていないので聞くと「FAXしました」と言います。「だったらもう一度送ってください」と指示をすると、「FAXしたので捨てました」という始末です。FAXの送信記録を見れば嘘ということがすぐに分かります。到底33歳の口から出る言葉とは思えません。そんな彼をなんとか一人前にしようと、彼が入社してからの3年間、数え切れないほどの手を尽くしてきました。

Kさん直属の上司である店長が「もう我慢できません！」と涙を浮かべて訴えてきました。部下にあるのだからと、反省もしない上司でした。それまでも似たような訴えがあったのですが、そのたびに「明日変われる人もいるが、10年かかる人もいる。人を育てることは、自分を育てることです」と意義を伝えてきました。でもその時は店長の様子が違いました。その表情と声質から「退職も辞さない」覚悟を感じました。

自分の思いを貫くかどうか悩みました。私は上司として部下の成長を信じています。しかし、一人の部下を「きっと変われる」と信じ続けることは、他の部下を犠牲にしていることに気がつきました。

イスから立ち上がり、机に額が付くほどに深く頭を下げ謝りました。上司の思わぬ謝罪に、空気が固まるのが分かります。別の社員まで泣き出してしまいました。それだけ、苦労をかけてきたのです。

翌日、Kさんに退職勧告をしました。退職にあたっての説明をするために、Kさんに事業部方針書を鞄から出してもらいました。その拍子に1枚のレシートが落ちてきたのですが、なんとKさんの内部不正の証拠となるレシートでした。

もしも、自分の非を認め謝っていなければどうなっていたでしょうか。部下たちと少しずつ積み重ねてきた信頼関係が、一気に崩れていたのは間違いありません。それだけでなく、訴えてきた店長が辞めてしまっていたかもしれません。

当時の私は、威厳を守ろうとしていたのではなく、くだらないメンツを守ろうとしていたのです。そんなかっこ悪い上司には、誰もついてきてはくれません。このことから、感謝とは「ありがとう」を伝えるだけでなく、「ごめんなさい」が言えることなのだと学びました。

次回は、日常業務での「ごめんなさい」が生産性を変えるお話です。

くろいわ・ぜん
（株）佐藤商会TSUTAYA事業部マネジャー。20歳よりTSUTAYAの店長を任され、数々の実績から「伝説の店長」と呼ばれる。マネジャーとしても日本一の店長や店舗を輩出する。「売上を上げる！最高のチームをつくるシンプルな仕掛け」をテーマにしたセミナーも全国各地の企業から依頼を受ける大人気セミナーとなっている。

黒岩禅の仕事楽
http://www.shigoto-gaku.jp
Twitter　@ZENG_Q

アミューズメントプレスジャパンの本

ホール企業の最新決算データを収録！
アナリストの業界分析や市場データも網羅

好評発売中

2017年版
ホール経営企業 売上ランキング600社
A4判・72頁　定価 6,000円［税別・送料込］

快適遊技空間の全てをこの1冊で！
最新設備機器&サービス
最新ホールインテリア

好評発売中

月刊アミューズメントジャパン特集号
［完全保存版2017］
建築&設備
定価 7,000円［税別、送料・代引き手数料込み］

社員研修のテキストに最適！
過去評判が高かった記事を一冊にまとめました。
今回のテーマは「顧客満足・能力開発」です。

好評発売中

アミューズメントジャパン セレクション
顧客満足・能力開発編
A4判・64頁　定価 4,000円［税別・送料込］

ご購入方法
電話かメールで下記へご連絡ください。お申込書をお送りします。
株式会社 アミューズメントプレスジャパン
TEL.03-5447-0555　buy@amusement-japan.co.jp
〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-21-10 えびすアシスト5F